

野村直樹先生による 「ベイトソンセミナー」

かの有名なダブルバインド理論で知られるグレゴリー・ベイトソンは、文化人類学者でありながら、その研究領域は精神医学、コミュニケーション理論、生物学、進化論、認識論、エコロジーまで及び、20世紀を代表する思索・思想家とも言われています。臨床分野においても、家族療法、ブリーフセラピーへの影響も大きく、家族療法が上手くなるにはベイトソンを読むのが早いとも言えるほどです。

本ワークショップは、名古屋市立大学の野村直樹先生を講師とし、セミナー形式でベイトソンについて学び語り合うものです。野村直樹先生は文化人類学者であり、晩年のベイトソンに師事され、柔らかな語りで参加者を引き込む、とても魅力のある先生です。近年ではナラティブ関連でご活躍をされていますが、ご著書「やさしいベイトソン」に続いて、最近発売された「みんなのベイトソン」を執筆されるなど、精力的に活動されています。

今回のセミナーでは、「みんなのベイトソン(金剛出版)」で学習の論理階型論を扱っていることもあり、野村先生による学習の論理階型論を中心とした講義から始め、精神の生態学から「社会計画と第二次学習」の論文(新思索社、p238～257)を取り扱う予定です。なお、本論文はベイトソンが初めて「学習することの学習」の概念を打ち出した論文であり、訳者である佐藤良明先生による副題として「性格を形成する学習とは」とあります。「分からない」「難しい」と言われることの多いベイトソンですが、野村先生と共に語り合えば、「やさしい」「みんなの」ベイトソンになるはず！この機会に是非一緒にベイトソンの世界を体験してみませんか？

日時:2012年9月17日(月・祝) 10:00～18:00

会場:秋葉原ダイビル12階会議室D・E(秋葉原駅徒歩1分です)

<http://www.daibiru.co.jp/tokyo/akihabara/index.html>

参加費:一般8千円。学生5千円(当日会場にてお支払下さい)

参加資格:ベイトソンや野村先生に興味があること

お申込み方法:下記メールアドレスに、お名前、ご所属、職種などを明記の上、お申込み下さい

shinrigijyutukenyukai115@yahoo.co.jp

*1:なるべく「みんなのベイトソン」と「社会計画と第二次学習」の論文を事前にお読みください。

*2:論文が入手できないといった場合には、メールにてその旨ご相談下さい。

*3:ワークショップ終了後に、野村先生を囲んでの懇親会を予定しております。宜しければご参加ください。

☆セミナーの内容など野村先生に直接お尋ねしたいことがありましたら、下記アドレスまでご連絡ください

nomura@hum.nagoya-cu.ac.jp

